

協会だより

Vol. 20

令和8年1月

Kumagaya Fire Safety Association

会合20周年

記念式典及び祝賀会開催!!

熊谷市
防火安全協会合併

20
周年

20th anniversary



2025年度全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

令和7年度危険物安全週間推進標語

危険物 無事故へ挑む ゴング鳴る



会長あいさつ

熊谷市防火安全協会

会長 加藤 博也



会員の皆様には、平素から当協会の事業推進につきまして、御理解、御協力をいただき深く感謝申し上げます。

当協会は、平成17年の旧熊谷市、旧妻沼町、旧大里町の市町合併に伴い、現在の「熊谷市防火安全協会」の基礎となる「熊谷防火安全協会」が発足し、今年度で合併20周年を迎えることができました。

合併から現在までの20年間の活動では、着実に歩を進め、本会の目的達成のために、新たな事業にも取り組んでまいりました。

その積み重ねにより、記念すべき20周年の節目を迎えたことに対しまして、歴代の役員をはじめ、会員の皆様並びに関係各位の御支援、御協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、近年、全国各地で発生している自然災害は、頻発化及び激甚化し、台風、記録的短時間の大雨や土砂災害等、甚大な被害が発生しております。

とりわけ、いつ発生しても不思議ではないと言われている首都直下地震、南海トラフ地震などについては、多大な被害が想定されるところでもあります。

当協会では、その様な状況を踏まえ、令和7年7月に実施した防災研修会において、新潟県小千谷市の「おぢや震災ミュージアムそなえ館」で、平成16年10月23日に発生しました「新潟県中越大震災」で実際に被災された方の経験と教訓から、大規模な災害が発生した時の「備え」として、何が必要なのかということをしっかりと考えながら視察をさせていただきました。

また、その他の事業につきましても、消防本部と協力して、自衛消防隊初期消火訓練指導会や幼年消防クラブ消防車両絵画展等を開催したほか、小学校4年生を対象とした防火ポスターコンクールを実施し、最優秀2作品で火災予防運動の防火ポスターを作成して市内事業所等に配布しました。

今後も消防本部と関係を密にし、市民への防火思想の普及徹底を図るとともに、安心して暮らせる熊谷市を目指してまいりたいと存じますので、会員の皆様には変わらぬ御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、挨拶といたします。

消防長あいさつ

熊谷市消防長 鯨井 英明



会員の皆様におかれましては、平素から火災予防と防火思想の普及啓発、事業所における防火管理体制及び危険物施設における安全管理体制の確立に御尽力いただきなど、消防行政の推進に対しまして、格別の御理解と御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

また、今年度につきましては、熊谷市防火安全協会が合併20周年を迎えたことにより、去る10月7日に熊谷市防火安全協会合併20周年記念式典及び祝賀会が盛大に開催され、その席上では、貴協会の発展に多大なる貢献をされた個人や事業所等、多くの皆様が功労表彰及び感謝状を受彰されました。

受彰されました皆様の御功労に対しまして感謝の意を表しますとともに、貴協会が合併20周年の節目を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

近年、国内外で大地震や記録的な豪雨などの自然災害が頻発する中、令和7年2月には、岩手県大船渡市で林野火災が発生し、死者1名、家屋被害226棟、林野被害は平成以降、国内最大規模の延焼範囲となる約3,370ヘクタールという極めて大きな被害をもたらしました。

さらに、令和7年11月には、大分県大分市佐賀関の住宅密集地から火災が発生し、多くの建物や山林が焼損したほか、飛び火により約1.4キロメートルも離れた離島にまで延焼するという火災の凄まじさを物語るような大規模な災害が発生しました。

また、記録的な猛暑の影響などにより、救急需要は増大しております。今後も地球温暖化による気温の上昇や高齢化社会の進展を背景に、その需要は更に高まることが見込まれますので、今以上に救急体制の充実強化に取り組む必要があります。

そのため、消防本部では、地域住民の皆様が安心して暮らせる災害に強いまちづくりの実現に向け、消防体制の充実強化に努めるとともに、消防業務全般におけるDX化を推進し、市民の皆様により良いサービスが提供できるように、人材育成に努めてまいりますので、今後とも、消防行政に対する御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

熊谷市防火安全協会合併 20周年記念式典及び祝賀会

令和7年10月7日（火）、キングアンバサダーホテル熊谷において、熊谷市防火安全協会合併20周年記念式典及び祝賀会を開催し、来賓や会員等約90名の方にご参加をいただきました。

当協会員であり、熊谷市の象徴的な存在でもある埼玉パナソニックワイルドナイツ様にご協力をいただき、埼玉パナソニックワイルドナイツ公式チアリーダー『MissBlue』によるアトラクションを始め、元ラグビー日本代表選手の堀江翔太氏及び三宅敬氏による記念講演も行われました。

さらにその他にも、鉄道ものまねタレント立川真司氏によるものまねステージも開催されるなど、とても豪華な内容で、ご参加いただいた皆様の記憶に残る式典及び祝賀会となりました。



寄贈品贈呈（訓練用水消火器）



立川真司氏ものまねステージ



『MissBlue』によるアトラクション



堀江翔太氏及び三宅敬氏による記念講演



記念講演後、埼玉パナソニックワイルドナイツFWコーチ堀江翔太氏及びNPO法人ワイルドナイツスポーツプロモーション三宅敬氏と記念撮影を行いました。



令和7年度 定例総会



5月23日に令和7年度定例総会が、会員42名の出席のもとホテルマロウドイニ熊谷で開催され、全て原案のとおり承認・可決されました。

定例総会終了後には、関東甲信越地区危険物安全協会連合会会長表彰及び公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会会長表彰の伝達式並びに熊谷市防火安全協会会長表彰が執り行われました。

その後、会場を移して懇親会を行い、会員相互の親睦がさらに深まりました。



議案第1号 令和6年度熊谷市防火安全協会事業報告について

議案第2号 令和6年度熊谷市防火安全協会一般会計及び特別会計収入支出決算について

議案第3号 令和7年度熊谷市防火安全協会事業計画（案）について

議案第4号 令和7年度熊谷市防火安全協会一般会計及び特別会計収入支出予算（案）について

報告第1号 令和7年度熊谷市防火安全協会役員について

報告第2号 令和7年度熊谷市防火安全協会事務局職員の承認について

報告第3号 令和7年度熊谷市防火安全協会等定例表彰について

表彰受賞者

（順不同・敬称略）

関東甲信越地区危険物安全協会連合会 会長表彰



功労表彰

○熊谷市防火安全協会 会長 加藤 博也

○熊谷市防火安全協会 副会長 古屋 武

公益社団法人 埼玉県危険物安全協会連合会 会長表彰

熊谷市防火安全協会 会長表彰



功労事業所

○有限会社マックスアーリー

○メルテックス株式会社 熊谷工場



優良防火管理事業所

○医療法人仁和会 埼玉江南病院

○有限会社武田 グループホーム里の家

優良危険物事業所

○株式会社岡村運輸

○日東富士製粉株式会社埼玉工場

優良危険物取扱者

○オンワード興産株式会社 仙代 慎一

○有限会社関東鉱油 江南東給油所 増田 秀樹

優良普及啓発活動事業所

○赤尾商事株式会社 セルフ妻沼中央サービスステーション

○社会福祉法人熊谷福祉の里 ケアハウスクイーンズビラ

優良危険物事業所

○社会福祉法人妻沼会 特別養護老人ホーム愛心園

○有限会社井上商会

優良危険物取扱者

○株式会社エネクル エネクル熊谷 宮下 靖弘

○学校法人立正大学学園 田村 陽介

1月10日

令和7年新年賀詞交歓会

キングアンバサダーホテル熊谷において、新年賀詞交歓会を開催しました。

多くの会員皆様にご参加いただき、和やかな雰囲気の中で活発に意見交換がなされ、会員相互の親睦がさらに深まった新年賀詞交歓会でした。



7月4日

防災研修会

新潟県小千谷市の「おぢや震災ミュージアムそなえ館」を視察しました。この視察では、平成16年に発生しました「新潟県中越大震災」で実際に被災された方の経験と教訓から、地域を担う防災人材の育成支援や、次の被災地へ受け継ぐための「そなえ」について、共に考え方学ぶことができました。



熊谷市内における火災状況（令和7年は11月30日までの件数）

	放火・放火の疑い	こんろ	たばこ	電気機器等	たき火 枯れ草焼却	ストーブ	火遊び等	その他	不明 調査中	合計
令和6年	11	3	5	0	6	1	0	24	8	58
令和7年	3	1	0	2	5	0	1	17	13	42

熊谷市における救急出動件数の推移（令和7年は11月30日までの件数）



令和7年の救急出動件数は、過去最多となった昨年を上回る勢いで推移するなど極めて高い水準となっています。「救急車の出動は、命を守るために大切な手段です」熊谷市では、救急車を本当に必要とする方々に対応するため、適正利用を呼びかけています。軽い発熱や自己受診が可能な方は、まず、かかりつけ医や近隣医療機関をご利用ください。みなさんのご協力が、地域の命を守ります。

もし、救急車を呼ばうか迷ったときは、埼玉県救急電話相談「#7119」にご相談ください。対処方法や医療機関受診の必要性など、専門の職員が相談に応じてくれます。

24時間365日対応していますので、ご活用ください。

でも、こんな時には、すぐに「119番通報」をお願いします。

- 急にいつもと違う状態になった
- 意識がない
- 呼吸がない
- 胸の痛みや圧迫感
- 突然うまく話せなくなった
- 突然の激しい頭痛



参考：総務省消防庁 救急車利用マニュアル
<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/post2.html>

また、いつでもだれでも学ぶことができる応急手当WEB講習が公開されています。



応急手当WEB講習
(消防庁ホームページ)

令和6年 11,760件

令和7年 10,606件 ※1月から11月まで

第29回防火ポスターコンクール



玉井小学校

黒岩 侑芽さんの作品



最優秀賞の表彰式を行いました。



別府小学校

羽鳥 紗菜さんの作品



市内の小学4年生を対象に防火ポスターを募集しました。多くのご協力をいただき、応募された1,287作品の中から100作品が入賞（最優秀賞、特選、入選）しました。

入賞作品は、熊谷市役所や市内の商業施設などに展示し、火災予防をPRしました。

また、最優秀賞の2作品をデザインとして熊谷市消防本部の火災予防運動ポスターを作製しました。

～熊谷市誕生20周年記念～
第29回防火ポスター展開催

歴代20/

作品の展示



特選作品（18作品）



熊谷東小学校

田島 愛莉さん



熊谷西小学校

大高 碧十さん



石原小学校

栗島 凜子さん



大幡小学校

今泉 翔太さん



大幡小学校

清塚 琉維さん



熊谷南小学校

菊池 結衣さん



三尻小学校

新井 千晴さん



三尻小学校

田島 愛梨さん



奈良小学校

山脇 大夢さん



籠原小学校

新井 七菜香さん



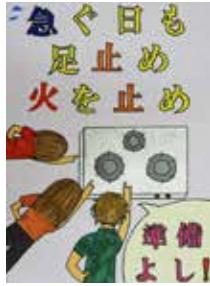
成田星宮小学校

野澤 泰誠さん



成田星宮小学校

金子 いち子さん



成田星宮小学校

土屋 ひかりさん



長井小学校

井田 飛陽さん



長井小学校

小吹 快晴さん



妻沼小学校

阿部 実怜さん



吉見小学校

藤野 那奈さん



江南南小学校

松本 來桃さん

幼年消防クラブ「消防車両絵画展」

「消防車両絵画展」は、次世代を担う子どもたちに防火に関する意識を育んでもらうため、毎年実施しています。

今回も市内の幼年消防クラブ員の年長さんが消防車両の絵を一生懸命描いてくれました。



消防車両
絵画展
開催！

令和8年1月から2月に
消防車両絵画展を開催し
ます。個性豊かな作品を
ぜひご覧ください！！



前回の展示風景

「消防車両絵画展」展示日程

幼年消防クラブ「消防車両絵画展」では、幼年消防クラブの年長さんに「消防署の働く自動車」の絵を描いていただきました！
この絵画展では、消防車両の絵により、次世代を担う子どもたちの防火への
関心を高め、展示会の開催により火災予防の普及啓発を目的としています。
展示会を下記のとおり開催しますので、ぜひお越しください！

① とき／令和8年1月22日（木）から
令和8年1月28日（水）まで
ところ／アス熊谷 4階特設会場
(エスカレーター付近)

② とき／令和8年2月10日（火）から
令和8年2月15日（日）まで
ところ／寒沼展示館 大展示室

③ とき／令和8年2月20日（金）から
令和8年2月26日（木）まで
ところ／ニットーモール 2階吹抜け広場



第34回自衛消防隊初期消火訓練指導会



令和7年10月16日に第34回自衛消防隊初期消火訓練指導会が開催されました。

この指導会は、消火器と屋内消火栓を使用し、火災時における適切な器具の取扱いと確実な初期消火技術の体得を目的として開催しています。隊員たちは、日々の訓練の成果を発揮し、どの事業所も圧巻の初期消火技術を披露しました。

結果



【優勝】太平洋セメント株式会社熊谷工場 A

順位	出場隊名
優勝	太平洋セメント株式会社熊谷工場 A
準優勝	太平洋セメント株式会社熊谷工場 B
第3位	熊谷市役所 B
入賞	太平洋セメント株式会社熊谷工場 C
入賞	能美防災株式会社メヌマ事業所
入賞	株式会社プロテリアル熊谷磁材工場

個人賞



個人賞を受賞した皆様

任務	出場隊名	隊員名
指揮者	熊谷市役所 B	五十嵐隊員
1番員	能美防災株式会社 メヌマ事業所	矢野隊員
2番員	太平洋セメント株式会社 熊谷工場 B	森隊員

会員紹介

村山包装株式会社 ムラヤマ熊谷店



この度、ご縁があり熊谷市防火安全協会へ入会させて頂きました村山包装株式会社 ムラヤマ熊谷店でございます。当社は、来年で創業60周年を迎えます。熊谷店としても29周年になります、地元に根付いたお店として長年皆様にご利用頂いております。

当店は業務用品のお店ですが、業務用品ならではの品質と価格をドナタにもお届けすることをコンセプトにしております。お取り扱い商品が多数あるため特徴を端的にご説明するのがたいへん難しいのですが、主に紙袋やパッケージ用品など包装用品、テープ類やギフト箱など梱包用品、学校や会社でお使いになるような文具・事務用品、割箸やティクアウト弁当箱など飲食店消耗品、調理器具や衛生用品など業務用品、お祭で使うイベント用品等がございます。その他に色々な商品がございますが、何故このように商品数が増えたのかというと、お客様から「こんな商品が欲しい」と相談を頂き、それらを少しずつ増やしていったためです。もし、「こんなのないかな?」と思いましたら是非ご相談ください。

当店は店舗販売だけではなく、熊谷市近隣であれば条件がございますが配達することも可能です。また、市費伝票も対応できます。

今後も地域一番相談店を目指し頑張って参りますので、よろしくお願いいたします。



公式ライン



Instagram

株式会社東和銀行 熊谷支店



熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

当行は1917(大正6)年の創立から地域のための銀行として地域社会の発展とともに歩み続けてまいりました。

現在、群馬県前橋市に本店を構え、群馬県(36店舗)、埼玉県(41店舗)、東京都(8店舗)、栃木県(3店舗)の1都3県に88店舗を展開し、「私たちは、地域のお客さまに寄り添い、ともに豊かな未来を創造します。」を当行のパーソナルとし、「役に立つ銀行」と「信頼される銀行」、「発展する銀行」の3つを経営理念に掲げ、ビジネスモデルである『TOWAお客様応援活動』を通じて、お客様の持続的な発展や地域経済の活性化に取り組んでおります。

当熊谷支店につきましては、開設から築50年以上経過しております、日頃より防火防災に対する意識を高めて活動する中、この度、ご縁をいただき入会させていただくことになりました。

今後も積極的な防火防災活動に取り組み、地域の皆様の安全安心に貢献できるよう努めてまいりますので、皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。

会員募集

あなたの事業所も会員になって 熊谷市の火災予防に貢献しませんか?

当協会は、会員事業所の防火・防災に対する意識と危険物の安全な取扱いを啓発するとともに、会員の皆様と消防本部が協力し、「みんなが安心して暮らせる熊谷市」を目指して活動しております。

また、随時、新規の会員を募集しておりますので、お知り合いの事業所でまだ入会されていない事業所がございましたら、是非ご紹介くださいますようお願いいたします。

入会のお問合せは、事務局へご連絡ください。

一編集後記

会員の皆様のご協力により、「協会だより(第20号)」を発行する運びとなりました。今後も役に立つ情報を提供できるように心掛けてまいりますので、引き続きご支援、ご協力ををお願いいたします。

ホームページのご案内

アドレス <https://kumabou119.com/>

